



新緑の季節もそろそろ終わりですね。間もなくじのじめした梅雨を迎えようとしています。雨の日が多くなりますがこの時期ならではの自然に親しむことができればいいなと思います。

さて、5月14日(木)に「緊急事態宣言」が解除となりましたが、久留米市では感染拡大の警戒を継続されたので3日(日)まで登園自粛をお願いしていました。保護者の皆様には、家庭保育のご協力本当にありがとうございました。今後、このように時事に関してや行事についてなど園での対応をホームページでお知らせしますので必ず忘れずに確認をしていただくようお願いいたします。

6月の行事予定

- 2日(火) 身体測定
- 8日(月) おはなし会(未満児)
- 9日(火) おはなし会(以上児)
- 11日(木) 消火・避難訓練
- 16日(火) 歯科検診(ぞうきん)
- 17日(水) 歯科検診(ほんたうさぎ)
- 18日(木) 誕生会
- 23日(火) 検尿提出(2歳児以上)
- 24日(水) 予備回収日
- 25日(木) プール開き



保育参観・給食試食会について

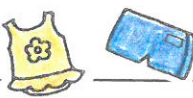
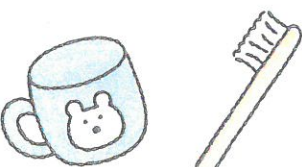
新型コロナウイルス感染拡大警戒のため延期します。日程は決まり次第お知らせします。



6月は、衣替えの季節です。保育園での着替えの服、パジャマや寝具も夏仕様にしていきましょう。名前のお名前を明記をお願いします。

「プールあそびについて」

25日(木)より始まります。当園では、監視する者、プール指導を行う者を分けて配置することを基本的にプールあそびを行います。



熱中症について

これから暑い季節がやってきますね。心配されるのが熱中症です。子どもの熱中症は、乳幼児は自宅と屋外での発生が多く、大人よりも熱中症になりやすいことを忘れずに日頃から注意し、涼しくする配慮をしましょう。

大人より暑さに弱い

乳幼児や小児は、体温調節機能が未熟で体に熱がこもりやすく体温が上昇しやすくなります。特に、気温が体表温度より高くなると熱を逃がすことができず、反対に周りの熱を吸収するおそれがあります。

照り返しのえいきょうを受けやすい

大人よりも身長が低いため、地面から照り返しのえいきょうを強く受けます。このため大人が暑いと感じているとき、子どもはさらに高温の環境下にいる事になります。大人の顔の高さで32度の時、子どもの顔の高さでは35度くらいあります。

自分では予防策がとれない

特に乳幼児は、自分で水分を補給したり、服を脱ぐなどの暑さ対策ができないことも熱中症への危険を高めます。水分や塩分の補給は、保護者によって行われるため保護者の対応が適切だとリスクが高くなります。また、遊びに熱中してしまい暑いのを忘れ熱中症になる場合もあります。

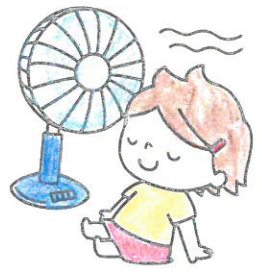


車内への置き去り

子どもを自動車内に放置したことによる熱中症があとをたちません。車内の温度は、短時間で一気に上昇します。冷房をつけていても、何かの拍子で切れることもあります。季節にかかわらず、わずかな間で、あつても車内に子どもだけを残さないでください。

予防のポイント

- こまめに水分補給する
- シャワーやタオルで身体を冷やす
- エアコン・扇風機も上手に使用する
- 部屋の風通しを良くする
- 部屋の温度を計る



お知らせ

6月よりスイミングは、午後の時間帯になります。14:30にお迎えのバスが来ます。